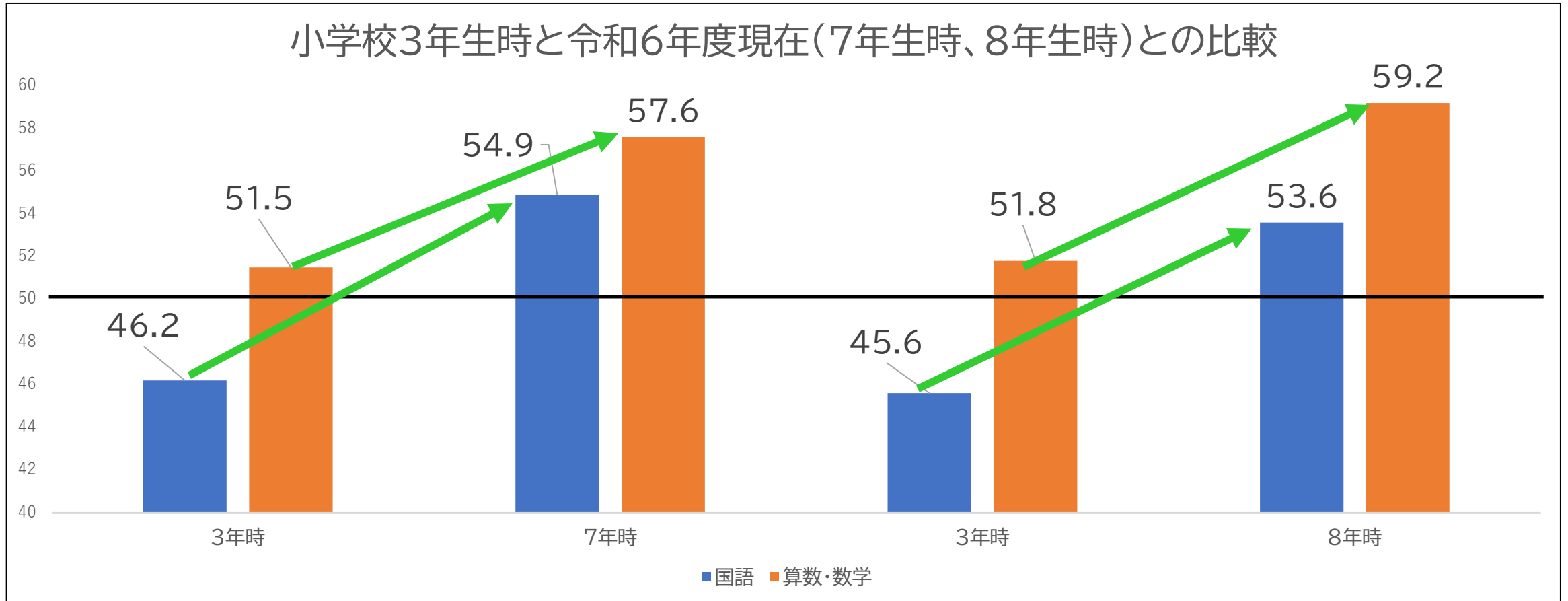


熊本県学力・学習状況調査経年比較(7年生及び8年生)

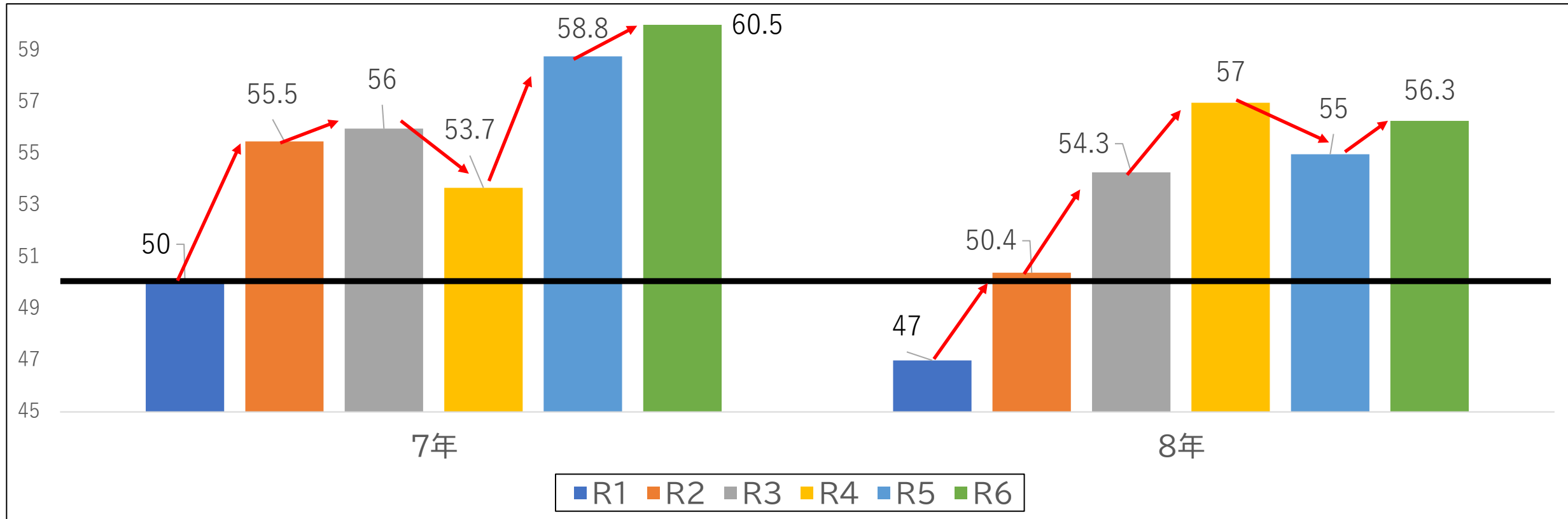
数値は全国平均を50(—————)とした標準スコア



○両学年とも両教科で大きな成長過程を示しています。3～4年生での一部教科担任制、そして5年生での教科担任制の導入により、「産山型学習」による連続性のある学びが確立されていきます。前期課程(1～4年生)から後期課程にかけて、細やかな指導を行っていく効果が経年変化の伸びにあらわれていると推察します。

熊本県学力・学習状況調査結果:過去6年間の7年生及び8年生の英語の結果

数値は全国平均を50(——)とした標準スコア



- 過去6年間で、令和元年度の8年生の結果を除いて、全て全国平均以上の数値です。
- 令和6年度は7年生では10.5ポイント、8年生では6.3ポイントと大きく全国を上回っています。
- 本校では3・4年生の外国語活動、5から9年生までの英語科の他に、1から9年生までが英会話科(1～4年:20時間、5～9年:35時間)に取り組んでいます。その取組の成果が中学校での結果にあらわれていると推察します。